

令和5年度土木部職員研修 「橋梁維持・補修研修<LIVE 併用型>」実施要領

1 目的

高度経済成長期に集中的に整備された社会資本が急速に老朽化しているため、国土交通省は重点施策として早急な取り組みや対応などを地方自治体へ求めており、平成30年度まで一巡目、令和5年度までに二巡目の橋梁点検を実施してきた。その点検結果を活用し道路橋を安全かつ長く利用するため将来を見据えた適切な維持管理が必要となることから、メンテナンスの必要性や方法、維持補修の留意点等に関する知識を習得し、行政機関の土木技術職員として橋梁長寿命化のための能力を向上させるもの。

2 主催 宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

県及び市町村の橋梁維持・補修業務等、道路管理に携わり、所属長の推薦がある職員。

本研修は、会場で受講する集合型と宮城県建設センターが「Zoom Meetings」にて受講生を招待し講義するLIVE型を併用して開催するため、LIVE型での受講を希望する受講生はZoom Meetingsへ参加可能な環境が整っていることを前提とする。

4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：50名（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】：制限なし

※集合型の希望者が定員を超過した場合は人数調整を行いますので、集合型希望者が複数名いる場合は必ず優先順位を記入のうえ申し込みください。希望者数によっては、LIVE型での受講に変更していただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5 実施日時

令和5年10月30日（月） 午前 9時50分から 午後 3時30分まで

令和5年10月31日（火） 午前10時15分から 午後 3時30分まで

※研修は2日間行いますが、1日のみの参加も可能です。

6 研修場所

【集合型（会場で受講）】

フォレスト仙台「第5・第6会議室」 仙台市青葉区柏木一丁目2番45号

<https://www.forestsendai.jp/aboutus/map>

【LIVE型（Zoom Meetingsで受講）】

本研修は会場の講義をLIVE配信する、LIVE併用型で実施する。

受講生はZoom Meetingsへの参加が可能な環境が整っていることを前提とする。

音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等は、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待URL等は受講決定後「招待URL等送付先」へ直接送付する。

7 研修内容

カリキュラム（別紙-1）のとおり

8 準備するもの

- (1) 筆記用具, テキスト, ネームプレート (会場受講の場合)
- (2) テキストは開催3日前までに, 県職員へはポータル共有フォルダへ保存, 市町村職員へは建設センターから申込み担当者へ PDF データ等を送付する。

【テキスト保存場所】

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R5 研修関係資料 無断転載厳禁

9 その他

【集合型の場合】

- (1) 研修当日は, 開始20分前までには集合し, 時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては, 研修にふさわしい服装で受講すること。
- (3) テキストは各自印刷の上, 持参すること。
- (4) 駐車場はありませんので, 公共交通機関等のご利用をお願いします。
- (5) 欠席・遅刻・早退の場合は, 様式第1号により報告すること。
- (6) 当日の欠席・遅刻は, 開催時間前に必ず下記へ連絡してください。
県: 事業管理課 022-211-3187
市町村: (公社) 宮城県建設センター総務企画部 企画・研修課 022-263-1432

【LIVE 型の場合】

- (1) 接続テスト (任意) が必要な所属は, 申込書の「接続テスト欄」に希望する旨を記入すること。
<接続テスト> 令和5年10月26日 (木) 13時30分~14時30分 (入退出可)
ミーティング ID は, 後日お知らせします。
- (2) 研修当日は, 研修開始5分前までには入室し, マイク・カメラが OFF になっているか確認すること。
- (3) 欠席や受講決定者以外の方が参加した場合は, 受講実績把握のため必ず報告すること。
- (4) 講義中に入室する場合は, マイク・カメラが OFF になっていることを確認した上で入室すること。

◎建設センターからの連絡事項について

本研修は、宮城県土木部（事業管理課）との共催研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『**申込書 Excel ファイルを添付する**』方法のみで申し込んでください。

【 申込先及び問合せ先 】 令和 5 年 10 月 23 日（月）午前 11 時必着

担当：公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 企画・研修課

(TEL：022-263-1432)

< 申込み方法 > 申込方法は、『**研修会申込情報管理システム**』のみとなります。

各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』に、アクセスし【様式1】を使用して申し込む。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

標記研修の受講希望者については、下記のとおりです。											複数名を申込みの場合、入れてください				
NO.	市町村コード等	「市町村コード等」には、「削除不可シート」に記載の「市町村コード等」を入力すると、市町村名が自動的に入力されます。			職名	氏名	会場 or LIVE	優先 順位	10/30	10/31	招待URL等送付先	接続 テスト	端末の 受講	備考	
		市町村名	所属部名	所属課名											
記載例	1	901	建設センター	建設部	建設課	係長	○× ○男	会場	1	○	×	-	-	-	
	2	100	仙台市	建設部	道路公園課	技術主査	○× ○子	LIVE	3	×	○	sddbkd2@pref.miyagi.lg.jp	希望する	端末	
	3	202	石巻市	建設部	都市整備課	技師	○× ○子	会場	2	○	○	-	-	-	
	2	301	蔵王町			建設課	技術主査	○× ○男	LIVE	4	○	-	sddbkd2@pref.miyagi.lg.jp	不要	閲覧者
1		#N/A													

申込書ファイルを添付(Excel)して申込み

2

例) 受講希望を取りまとめ、下記に必要事項記入し、『参照』欄に、**取りまとめファイルを添付の上、申込みをしてください。**

FormBridge

研修会受講申込み管理

※申込書形式
 様式1 様式2 様式3
研修会当日のみの研修は「様式1」を使用してください。
 受講希望は10/31迄(申込書)・10/30~31迄
 申込書は10/23迄(申込書)を提出してください。

申込書種別

申込書種別

連絡先TEL

連絡先FAX

連絡先Eメール

連絡先Eメール(研修)

申込書種別

公益社団法人 宮城県建設センター

(別紙-1)

令和5年度土木部職員研修「橋梁維持・補修研修<LIVE併用型>」 カリキュラム

研修日程：令和5年10月30日～31日

月日	時間	科目	講師	備考
10月30日	9:30～9:50	受付・入室可能時間		20分
	9:50	開講		
	9:50～9:55	オリエンテーション	公益社団法人宮城県建設センター	5分
	9:55～10:00	開講の挨拶	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 後藤 寿信	5分
	10:00～11:00	道路橋の定期点検・診断 ・定期点検要領について ・定期点検について ・定期点検の方法 ・損傷度評価と対策区分判定，健全度評価等	公益社団法人宮城県建設センター 計画管理部 計画調査課 課長補佐 笠原 裕正	60分
	11:00～11:10	～休憩～		10分
	11:10～12:00	鋼橋 ・鋼橋の種類と基本構造	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 石井 一人	50分
	12:00～13:00	～休憩～		60分
	13:00～15:30 休憩(10分)	鋼橋 ・鋼橋の点検・診断 ・損傷度と健全度の評価 ・鋼橋の補修事例 ・質疑・応答	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 石井 一人	150分
	15:30	閉講(アンケート記入等)		
10月31日	9:45～10:15	受付・入室可能時間		30分
	10:15	開講		
	10:15～10:20	オリエンテーション	公益社団法人宮城県建設センター	5分
	10:20～12:00	コンクリート橋 ・コンクリート橋の種類と基本構造 ・コンクリート橋の劣化機構	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 石井 一人	100分
	12:00～13:00	～休憩～		60分
	13:00～15:30 休憩(10分)	コンクリート橋 ・コンクリート橋の点検・診断 ・損傷度と健全度の評価 ・コンクリート橋の補修事例 ・修繕設計における適用基準について ・質疑・応答	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部 石井 一人	150分
	15:30	閉講(アンケート記入等)		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。